



市立小樽図書館
 〒047-0024 小樽市花園 5-1-1
 TEL (0134) 22-7726/FAX (0134) 34-0733
<https://www.otaru-lib.jp/>

休館日■黒い枠

3月 図書館カレンダー							2月15日現在
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20 祝日開館	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

行事などの最新情報はこちらをチェック!

小樽図書館

検索



ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube

◇開館時間

火～金は午前9時半～午後7時まで
 土・日・祝日は午前9時半～午後5時まで

◇休館日

3月 曜日 3日・10日・17日・24日・31日
 館内整理休館日 28日(金)
 ※祝日(3/20春分の日は開館いたします)

4月 曜日 7日・14日・21日・28日
 館内整理休館日 25日(金)
 ※祝日(4/29昭和の日)は開館いたします)

4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29 祝日開館	30			

予約ベスト5

() の人数はR7. 2. 8現在の予約人数です。

◎架	空	犯	(東野 圭吾)	(72人)								
◎よ	む	よ	む	か	た	る	(朝倉 かすみ)	(54人)				
◎ク	ス	ノ	キ	の	女	神	(東野 圭吾)	(44人)				
◎成	瀬	は	天	下	を	取	り	に	い	く	(宮島 未奈)	(37人)
◎気	の	毒	ば	た	ら	き	(宮部 みゆき)	(33人)				

今月のおすすめ本

書名の前の数字は分類番号です。



599.0「子育てあるある美術館」

ズボラかーちゃん 著

名画に添えられた子育てあるあるに、全国のお母さんが共感することでしょう。子育て中のイラッとするワンシーンが、クスッと笑えるワンシーンになぜか変換！美しい名画に癒され、お母さんのリアルな愚痴に思わず笑い…。絵画の解説もついているので、美術的にも学べます。元気が出るので、育児に疲れたお母さんにぜひ、読んでほしい1冊。

(H・N)

「うわて・・・」の巻



ハート職人、今夜も夜なべ？

「ご料金について重要なお知らせ」というメッセージがスマホに届いた。料金に「ご」をつけるのか？と思いつつ、さらに「下記電話番号にご連絡ください」という内容だった。「詳細は下記アドレスから」というのが通常。「電話をしてください」というのは初。メールで済むのになぜだろう？と思った。まさか残高不足をご親切にお知らせしてくれたのか？しかし、クレジット払いにしている。カード会社ならわかるが、電話会社から直接連絡がくるわけがない。それでも一応、残高を確認した。かろうじて大丈夫だ。紙の請求書がないから多少不安。もやもやしながらも連絡は先送りした。そんなある日、固定電話の請求書が届いた。使うことが減少したため、2か月に一度届く。ほぼ基本料金程度の請求書にこんな記載があった。「電話会社を名乗った不審なメールやお知らせについて」という内容。これなのかも。さっそく電話会社のホームページで受信した番号を検索してみたら、やっぱり！詐欺の番号。連絡しなかったのは大正解。そしてまた別の着信があった。+1(884)という不思議な番号。+がつく番号は海外からの発信らしいが、海外に知り合いは皆無。留守電に録音された内容は意味不明な音声ガイダンス。検索してみたら、これもまた詐欺に使われている番号だった。電話に出ていたら、そのまま案内にしたがっていたかも。最近はかなり高額な詐欺被害が小樽でもあるようだ。昔、オレオレ詐欺が流行ったころ、親戚と名乗る人物が我が家に電話をしてきた。母は「自分で解決しなさい！お金は出さないからねっ！！」と鬼の形相で怒鳴りつけ叩きつけるように切った。我が家のセキュリティーはかなり万全だったのだ。

小説類



「リンダを殺した犯人は」 伊兼 源太郎 著
大久保のマンションで若いベトナム人女性「リンダ」の死体が発見された。警視庁捜査一課の刑事・春香と遙のコンビが事件を追うと、外国人技能実習制度の深い闇が…。

「謎は花に埋もれて」 宇佐美 まこと 著
花屋の店主志奈子は、50歳を過ぎて地元の刑事と結婚した。白薔薇、桜、ガーベラ…。物言わぬ花たちが、事件に埋もれた真実を教えてくれる。殺人事件をめぐる6つの愛憎ミステリー。

「秘色の契り」 木下 昌輝 著
30万両もの巨額の借財を抱える徳島藩蜂須賀家。家老たちの専横に抗して、藩主の直仕置による藩政改革をめざす中堅家臣団。対立が激化するなか、新藩主が打ち出した驚きの改革案とは！？

「見えなくても王手」 佐川 光晴 著
盲学校に通う小学4年生の及川正彦は、新任の先生から将棋を教わり、その面白さにすっかりのめりこむ。将棋を指す喜びを知り、それぞれに成長を遂げてゆく小学生たちとその家族、教員たちの群像劇。



「遠くまで歩く」 柴崎 友香 著
コロナウィルス感染拡大の中、作家のヤマネはあるオンライン講座を担当することに。PCを通して語られる受講生たちの記憶、忘れられない風景や言葉。人と人との新たな繋がりを描く長篇小説。

「雫峠」 砂原 浩太郎 著
神山を出ると決めたふたりの間に芽生えた思いとは。武士の理にあらがった逃避行を描く表題作をはじめ、神山藩を舞台に、そこに生きる人々を描いた全6作の短編集。

「新皇将門」 中路 啓太 著
下鴨神社で暮らす巫女・桔梗は霊視した平将門の姿に心惹かれた。善政を志す潑刺とした偉丈夫だったから。運命の悪戯で桔梗は坂東へ。やがて将門と出会い、寵愛を一身に受ける。

「小説」 野崎 まど 著
5歳で読んだ「走れメロス」をきっかけに、内海の人生は小説にささげられることになった。12歳の時生涯の友と出会い、2人は小説家が住んでいるというモジャ屋敷に潜り込む。その屋敷にはある秘密があった…。



「雑草と恋愛」 群 ようこ 著
隣人のチュキに恋愛相談をされたり、アパートの雑草ぬきに勤しんだり、一家のネコの画像に癒やされたり。キョウコは相も変わらず無職のまま、月10万円でのんびり一人暮らし中…。「れんげ荘」シリーズ第9弾。

随筆



「老人初心者の青春」 阿川 佐和子 著
古稀を迎えても好奇心は衰え知らず。若いうちが花？いえいえ、我が青春は、今なり！アガワさんの人気エッセイ、シリーズ第4弾。

「人生の壁」 養老 孟司 著
努力と成果が結びつくと思えばいい。他人の顔をうかがうのは不幸になる第一歩。自身の幼年期から今日までを振り返りつつ、誰にとっても厄介な「人生の壁」を越える知恵を正面から語る。

その他

書名の前の数字は分類番号です。



929.1 「少年が来る」 ハン・ガン 著
1980年5月18日、韓国の光州で起きた民主化抗争・光州事件。あのとき、生を閉じた者の身に何が起きたのか。生き残った者は、あれからどうやって生きてきたのか。光州事件で命を落とした人々への鎮魂の物語。



933.7 「ほんのささやかなこと」 クレア・キーガン 著
1985年、アイルランドの小さな町。寒さが厳しくなり石炭の販売に忙しいビル・ファーロングは、町が見て見ぬふりをしていた女子修道院の“秘密”に触れ…。現代アイルランド文学の旗手が贈る、史実に基づいた小説。

新着一般書



書名の前の数字は分類番号です。

019. 0 「生きるための読書」

津野 海太郎 著
 老化につれて狭くなった私の世界の外で、新しく魅力的な知的世界が着実に築かれつつあるらしい…。伊藤亜紗、斎藤幸平など、若い世代の知性にふれ、学んでゆく喜びをいきいきと綴る。『熱風』連載を改題して単行本化。

159 「美輪ことば」 美輪 明宏 著

「微笑みは開運の鍵」「この世はすべて正負の法則」「誇りを持って生きましょう」…。美輪明宏が89年の人生の中で、大切にしてきた言葉の数々を、自筆の「書」を添えて紹介する。『婦人公論』連載を加筆し書籍化。



209 「世界史と日本史は同時に学べ！」

山崎 圭一 著
 東西で国家が繁栄した8世紀。世界各地で「長期の戦争」が勃発した14世紀…。世界の歴史と日本の歴史を切れ目なく見渡すことができる23枚の歴史地図を用いて、世界史と日本史を同時に解説する。

335 「さよならSNS集客」吉田 淑恵 著
 起業初期に必要なのはSNSではなく、心から応援してくれるご贔屓さん。著者の経験をもとに、週2日働いて年商350万円を超えるための具体的なステップ、子育てと両立しながら効率よく稼ぐための仕事術を紹介する。

361. 9 「調査する人生」 岸 政彦 著

長い年月をかけて対象となる社会に深く入り込み、そこで暮らす人びとの人生や生活を描く、6名のフィールドワーカーたちとの対話の記録。web岩波『たねをまく』他に書き下ろしを加え書籍化。



559. 5 「ミサイルはなぜ当たるのか」

多田 将 著

どうやって目標を識別するのか。どうやって目標へと向かうのか。戦闘機同士の戦いから、地上部隊や施設への航空攻撃、海を越えた長距離攻撃まで、誘導兵器のメカニズムをイラストを交えて解説する。



653. 1 「冬芽ファイル帳」 鈴木 純 著

冬の乾燥と寒さから新芽を守る樹木の冬芽。植物観察家で植物生態写真家の著者が、これまでに撮り溜めてきた写真の中から厳選したユニークでかわいい冬芽50種と可憐な芽吹き10種を優しい語り口で紹介。



778. 2 「マイトガイは死なず」 小林 旭 著

石原裕次郎、美空ひばり、高倉健らとの華麗なる交遊、輝き続ける名曲・名演の舞台裏、芸能界への直言。小林旭が、破天荒な秘話の数々を明かす。日活黄金時代の貴重なスチール写真も収録。『文藝春秋』連載に加筆。



816 「俺の文章修行」 町田 康 著

千回読んだ「ちからたろう」がつくった文章の原型と世界観。ゴミ捨て場から持ち去った「ことわざ故事金言小事典」の活躍…。町田康の文体に宿るその精神と技巧。『小説幻冬』連載を加筆・修正、改題。



910. 2 「佐藤愛子の孫は今日も振り回される」

杉山 桃子 著

役目を終えたゲラの裏に描いた漫画、祖母と共有できる数少ない話、ハチローおじさん、心霊現象が多発していた我が家…。愛子センセイの愛孫が、佐藤家の知られざる日常を綴る。



児童資料



「たれてる」 鈴木 のりたけ 著
ドーナツにチョコレートをかけて…。あー、もう！ たれてる、たれてる！ たれ続けるチョコレートは、いったいどうなるの！？ページをめくるたびに驚きと笑いが生まれる、子どもと大人のツボつくユーモア絵本。

「ふみきりペンギン」 おくはら ゆめ 著
ゆうとはペンギンの話を、るりは白いヘビの噂を、ななこは鏡のライオンを、そうすけはフクロウの占いを聞いたり、見たり、感じたり…。「ふつうとは？」を決めつけず「自分らしさ」を肯定する、ある町の小学3年生の物語。

「トッケビ梅雨時商店街」 ユ・ヨングァン 著
ある日ポストに、おかしな文字が書かれた封筒が届いたら、それはトッケビからの招待状。希望通りの人生が手に入る「梅雨時商店街」へお招きします。雨が降ると開かれる、人の不幸を買い取る不思議なお店の物語。

「たるばとクラブ」

たるばとクラブは、おはなし会や工作、アニメの上映など、図書館に来るのがもっと楽しくなる時間です。

【日 時】 いずれも土曜日 午後2時～3時

①3月1日 ②3月15日
③4月5日 ④4月19日

【場 所】 ①③図書館1階 児童室えほんコーナー
②図書館2階 視聴覚室
④図書館2階 視聴覚室ほか

【対 象】 どなたでも【申込み】不要

【内 容】 ①③「たるBOOKのかみしばい」
「たるBOOK」の皆さんによる紙芝居と工作を行います。協力：たるBOOKの皆さん
②「たるばとおたのしみ会」
「たるばとクラブ」開始7年を記念したおはなし会と工作など。
④「としょかん・たん・けん・たい！」
図書館がテーマのおはなし会やクイズ、館内見学ツアー



「乳幼児向けおはなし会 たるびよタイム」

絵本の読み聞かせや手遊びなどのおはなし会です。

【日 時】 いずれも金曜日 午前11時～11時半

3月7日、14日、21日
4月4日、11日、18日

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 乳幼児とその保護者【申込み】不要

「ぐうちよきぱあのおはなし会」

「おたる子ども劇場ぐうちよきぱあ」の皆さんによる絵本の読み聞かせや紙芝居などの楽しいおはなし会です。

【日 時】 3月12日(水)、4月9日(水)

午後3時半～4時

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 どなたでも【申込み】不要

郷土資料

書名の前の数字は分類番号です。

H291. 1 「「幸せ」を背負って」 野村 良太 著
北海道大学ワンダーフォーゲル部での登山との出会い、山仲間との登山と単独行の目覚め、知床・日高の単独冬季縦走、そして北海道登山の総仕上げとしての北海道分水嶺縦走。これまでの登山を振り返るルポルタージュ。

H611. 9 「北の国から家族4人で幸せ自給生活」 三栗 祐己 著
東日本大震災を機に東電を辞め、一家4人で北海道の山奥に移り住んで自給生活を始めた著者。笑顔あふれるその生活を振り返りながら、自給自足の楽しさ、働きすぎず穏やかに暮らすヒントを綴る。



H783. 7 「白球フロンティア」 田口 元義 著
甲子園に清々しい緑の風を巻き起こしたチームは、青臭く、泥臭かった。2024年第96回選抜高等学校野球大会に21世紀枠として出場した、北海道別海高校野球部の甲子園への物語。

行事予定

3月 4月

「絵葉書でふりかえる小樽～小樽図書館デジタルライブラリーより（郷土史講演会）」

催し

おたる図書館シネマ座（映画鑑賞）

「巴里のアメリカ人」

3月9日（日）午後1時半～3時半

図書館2階 視聴覚室

1951年アメリカ制作。ヴィンセント・ミネリ監督。ジーン・ケリー出演。画家になるため愛するパリへやってきた元軍人のジェリー。清楚な娘リズに一目惚れするが彼女には婚約者がいて…。ガーシュウインの楽曲に合わせて繰り広げられる魅惑のダンス。バレエによってストーリーが形成される。（字幕）

「アルプスの少女ハイジ」

4月6日（日）午後1時半～3時半

図書館2階 視聴覚室

1979年日本制作。高畑勲監督。両親を失ったハイジは、アルムおじいさんとアルプスの山小屋で暮らしています。ある日、ハイジと友達のペーターは、足が不自由なクララを背負ってアルプスの山に登りました。長編アニメーション映画。

【日 時】3月8日（土）午後2時～3時

【講 師】渡辺 眞吾 氏（フリーライター）

【内 容】小樽図書館ホームページ内のデジタルライブラリーにアップした、当館所蔵の絵葉書について解説します。

【対 象】高校生以上

【定 員】30名（先着）

【場 所】図書館2階 視聴覚室

【申込み】受付中



※また、図書館ではこれに関連した資料展示を1階エントランスで、3月1日（土）から3月23日（日）まで開催いたします。

ミュージックブロマード（音楽鑑賞）

【日 時】3月23日（日）午後1時半～2時半

【内 容】「モチと団子とアメの歌」小樽を代表する昔ながらの菓子にちなんだ歌をお楽しみください。

【対 象】どなたでも

【場 所】図書館2階 視聴覚室



第172回 芥川賞2作品 決定



ひとりの女を巡る恋愛
リアリティーショー

「デートピア」安堂 ホセ 著



ゲーテ学者のアカデミック冒険譚
「ゲーテはすべてを言った」

鈴木 結生 著

第172回 直木賞 決定



自然豊かな日本各地を舞台にし
た珠玉の短編集

「藍を継ぐ海」伊与原 新 著

展示

「大腸がん検診推進月間（資料展示）」

【日 時】3月1日（土）～3月27日（木）

【内 容】大腸がん検診の大切さを伝える図書を展示・貸出し

【場 所】図書館1階 カウンター前

【協 力】小樽市立病院患者支援センター

「映画の原作展（資料展示）」

【日 時】3月13日（木）～3月27日（木）

【内 容】3月21日の「カラー映画の日」にちなんで、映画の原作となった小説を展示・貸出し

【場 所】図書館1階 カウンター前